

## 試合結果報告 (GAME REPORT)

大会名称/Title:	第 22 回日・中・韓ジュニア交流競技会 バasketボール競技 女子	
会 場/Venue:	一関総合体育館 Uドーム (岩手県一関市)	
期 日/Date:	平成 26 年 8 月 26 日 (火) 13:30~	試合区分:

【 試合結果 】			
<b>岩手</b>	<b>73</b>	$\left( \begin{array}{r} 18 - 22 \\ 14 - 24 \\ 11 - 22 \\ 30 - 21 \end{array} \right)$	<b>88</b>
( - 勝 - 敗 )			<b>日本</b>
			( 2 勝 0 敗 )

### 1 ペリオド

両者マンツーマンでスターする。日本は高さを活かし、センターの#8 中村、#10 及川を中心に得点を決める。岩手はリバウンドが取れず苦戦するものの、#4 高橋のドライブ、#5 齊藤の 3P で点差を縮め一時逆転するが、18-21 と日本リードで 1 ペリオドを終える。

### 2 ペリオド

岩手はスクリーンプレーを繰り返しチャンスを作るが、日本の堅いディフェンスにシュートが思うように決まらない。日本はスピードと高さで着実に得点を重ね、終始リードで前半を終える。

### 3 ペリオド

岩手はゾーンに切り替えてスタートする。岩手はパスカットからチャンスを作るが、速攻が決まらずゴールまで行けない。日本は最初パス回しにミスが目立ったが、時間を追うごとに早いパス回しからの攻めで得点した。岩手は前半に比べ、リバウンドが取れるようになり、かなりの身長差を感じさせないプレーが見られるようになった。

### 4 ペリオド

岩手はハーフとオールコートを組み合わせた守りと、3P の連続ゴールや、#14 佐々木の見事なドリブルやボールさばきで追い上げを見せたが、日本の高さで正確なシュートや守りに力及ばず、日本が勝利した。

**担当者:** 岩手県高体連バスケットボール専門部

**所属:** 川原 紗智子